

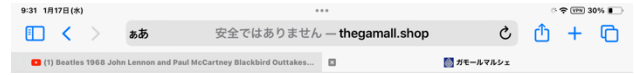
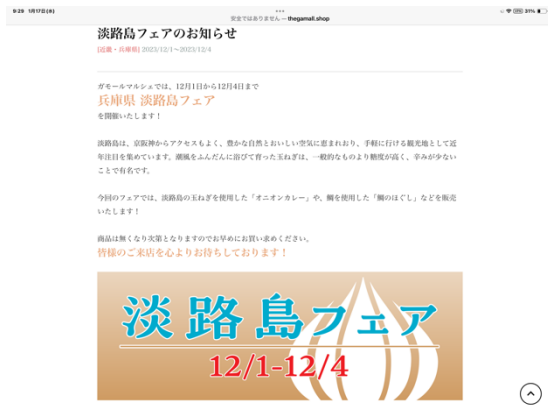
令和5年度 県南地域づくりキャンパス事業

大正大学：地域資源を生かした特産品の調査とイベントでの販売体験

【事業の内容】

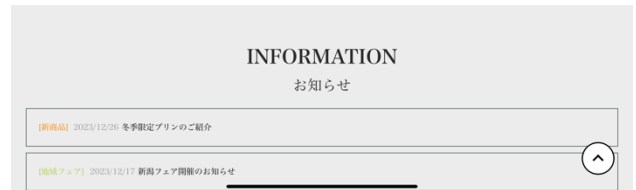
大正大学のガモールとは

大正大学では東京（巣鴨商店街）に連携自治体の特産品を販売するアンテナショップ「ガモールマルシェ」や「ガモール堂」を常設し、学生も運営に関わっています。



CONCEPT コンセプト

大正大学の学生が主体となって運営をする日本全国のアンテナショップ。
地方との共生をビジョンに掲げ、
日本各地に点在する大正大学連携自治体の特産品を果物の地よりご紹介いたします。

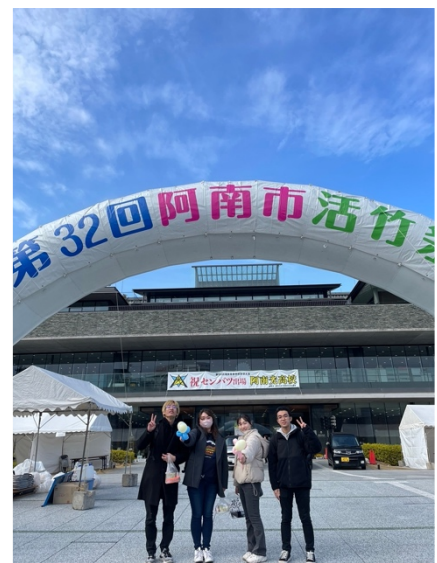


阿南市の特産品をガモールで販売

10月の大正大学地域創生学部地域実習の阿南班にガモール学生スタッフが4名いたことから、2月9日から12日までガモールの連携自治体地域フェアで阿南市のお菓子やタケノコ加工品を販売しました。

阿南市のイベント「活竹祭」に出店

ガモールでの「阿南フェア」開催に向けた商品の掘り起こしや商談を見据えた他の出店者（事業者）との交流を図るため、2月24日に阿南市で開催される産業イベント「活竹祭」に学生4名が出店し、ガモールで人気のある全国各地の特産品の展示販売を行いました。ブーステントが楽しく魅力的で商品も目に留まりやすいように、手書きのポップや陳列台などを手作りして工夫し、実習活動の写真パネルも設置。多くの来場者や他の事業者と交流することで、東京と阿南市での消費者ニーズの違いや魅力的な商品を知り、ステージでは大正大学の取組を発表することができました。





阿南市の事業者との交流

前述のガモール地域フェアに商品を提供していただいた事業者にも状況報告を行ったほか、他のイベント出店者とも面談し、今後の東京での販売戦略等についての手応えを感じました。



まとめ

今回の活動で、学生たちはイベント出店や地元の人との交流を通じて、阿南市や四国の右下地域への愛着がますます深まり、新たな関係人口として継続的な交流が生まれる大きなきっかけとなりました。また、イベントで他のブースを見聞したことをヒントに、商品開発を手掛ける「ガモール堂」のメンバー3人は、阿南の食材で調理した「阿南プレート」を考案し、巣鴨の大学カフェでの提供に向けて商品の選定や調理方法を具体的に進めています。大正大学では、今後とも東京と阿南市や四国の右下をつなぐ活動を続けていきたいと考えています。

以上、事業内容の報告といたします。



成果発表会の様子

(参考)

成果報告会のプレゼン資料

2/22-24 阿南市活動報告

2023年度地域実習Ⅱ阿南班

加藤 大夢・脇山 百瀬・松田 亜莉沙・山口 征悟

目次

1. 活竹祭に参加した経緯
2. 阿南市活竹祭での活動
3. 活竹祭での個人調査
4. 東京での活動
5. まとめ

1. 活竹祭に参加した経緯

活竹祭に参加した経緯

- ・大正大学では「すがもオールキャンパス」として、巣鴨地蔵通りを中心に様々な事業を展開しており「ガモールマルシェ」「ガモール堂」では学生が店舗の企画・運営に携わっている。
- ・昨年の地域実習を活かして何かできないか考えていた時に、活竹祭というイベントがあるということを紹介してもらい、参加することになった。

ガモールマルシェ概要

- ・大正大学グループが企画運営するアンテナショップ
- ・学生の実践的な学びと地域活性化を推進する拠点になっている
- ・本学が連携する112の自治体エリアの特産品を中心に販売
- ・定期的に1つの地域に焦点を絞り、特産品を紹介する「地域フェア」を開催

ガモールマルシェ



ガモール堂概要



- ・大正大学地域創生学科の学生が企画、運営を行っているお店
- ・フードロスになってしまう野菜や果物を使って商品開発を行っている。
- ・期間限定で地域とのフェアを開催
- ・淑徳巣鴨高校とのコラボ企画

新作ホットスープ

NEW
こま油香るメンマスープ

本日限定
TODAY ONLY

店頭に並ぶ徳島県阿南市の「におメンマ」を使用した、本日限定メニュー。カニカマ、ワカメ、ねぎ入りの具たくさんスープです!

¥250



6月10日(土)新発売!!

ヘルシーにご褒美を
フチフチとした食感と滑らかな爽やかなスムージーに仕上げました!!

オレンジキウイスムージー

ガモール堂
〒170-0001
東京都豊島区西巣鴨2-7-9
大正大学から徒歩5分
巣鴨駅から徒歩1分



ガモール堂

淑徳巣鴨高校 × ガモール堂

高校生と大学生が共同して
巣鴨をイメージした
スムージーを作りました。

※なくなり次第終了

100杯
限定!!

子猫汁の材料を
体験したい?

みんなの大好きなクッキー
クリームより
バナナがも!

Have a berry
nice day!

ももレード
スムージー

クッキーダッキー
スムージー

良いご縁
スムージー



2. 阿南市活竹祭での活動

阿南市活竹祭

- ・本学が運営する事業「座・ガモール」の学生4名が参加
ガモールマルシェ所属：1名 ガモール堂所属：3名
- ・アンテナショップ「ガモールマルシェ」の人気商品17品を販売
- ・物販のほかに淡路島産たまねぎスープにお湯を入れて販売

ガモールマルシェ

ガモール堂
GAMALL DO



出店目的

- ・阿南での消費者ニーズや傾向の読み取りや他店の運営方法などを観察し、分析する。
- ・東京巣鴨での阿南に関するイベントの開催に向けた、商品の掘り起こしや商談のために他の事業者との交流を図る。
- ・阿南での活動を通して大正大学との関係性や活動を知ってもらう機会を創出する。

販売商品一例

- ・あおさ入りいわし粉 静岡市 当店で最も売れている商品
- ・淡路島たまねぎスープ 淡路市 学生が実習を通して仕入れを行った商品
- ・TEA SEVEN 有機和紅茶 藤枝市 本学地域構想研究所との共同開発商品
- ・きりたんぽカップスープ 秋田市 簡単におしるこ入りきりたんぽが食べられる商品



当日の様子

目標：完売と大学の活動を知ってもらう



結果

顧客数：約60名

販売商品数：物販87点・スープ19杯

- ・約7割の商品を販売する事ができた。
- ・想像よりもスープの売れ行きが良くなかった。
- ・想像以上に単価の高い商品も購入していただくことができた。
- ・PRタイムや接客を通じて大学や事業について紹介することができた。

出店してみても

- ・巣鴨で人気でもあまり売れなかった商品や活竹祭の方が売れ行きが良かった商品もあり、消費者のニーズの違いを実感した。
- ・阿南であまり流通していない商品ジャンルの需要が大きいように感じた。
- ・需要予測が難しかった。
- ・1から売り場づくりを行ってみて、限られたスペースの中でどのようにすれば効果的に目に留まるか工夫する点が難しかった。

3. 活竹祭での個人調査

四国の右下観光局

徳島県南部エリアが一体となって観光振興を図ることを目的に
作られた観光地域づくり法人



- ・寒さば 木頭ゆず味噌煮
- ・寒さば 木頭ゆず水煮



- ・キャラブキ
- ・イタドリ醤油煮

株式会社日和ファーム

お米麺



パン



阿波照長生米

(有)バームマエハシ

徳島県阿南市羽ノ浦町 洋菓子店

バームクーヘン、デコレーションケーキ、焼き菓子、クッキー、カヌレ

阿南市の特産品 竹炭 を使用した「竹炭バームクーヘン」



徳島県立那賀高校森林クリエイイト科 丸山組



徳島県那賀町

丸山先生を中心に特殊伐採などの取組みを行う。

エシカルクラブ 相生番茶
たけのこ汁
焼き芋などを販売

4. 東京での活動

ガモールマルシェ 学生フェアの報告

開催日: 2024年2月9日~12日 4日間で開催

対象地域: 阿南市・藤枝市・淡路市・延岡市

場所: ガモールマルシェ(東京都豊島区巢鴨)

- ・阿南市からは新規3事業者の商品を販売
- ・仕入れ交渉から発注・販売まで学生がすべて担当



学生フェア 販売商品

有限会社 紅葉屋：和三盆クッキー・阿波の山波

有限会社 北村食品：たけのこ釜飯・たけのこ水煮

におメンマ：ひのまるメンマ



左：和三盆クッキー 右：阿波の山波



上段：ひのまるメンマ

下段：たけのこ釜飯
たけのこ水煮

学生フェアを開催してみた

- ・フェア期間中にほとんどの商品が完売した。
- ・阿南市の商品は通常取り扱っていないため、多くの人に購入していただくことができた。
- ・東京での阿南の知名度は低いため、多くの人に知ってもらう良い機会になった。
- ・今回のフェアでの阿南市の商品は大変人気だったため、以後も阿南市の特産品を定期的に販売し、各事業者との関係を築いていきたい。

ガモール堂 地域フェア

2024年3月20~22日 3日間

「阿南フェア」

- ・新野源流米
- ・仁尾めんま
- ・相生番茶
- ・竹炭バームクーヘン

阿南プレート

物販



旧店舗 物販の様子



5. まとめ